

うれしの

ureshino city concil

～知ろう議会のダイレクトニュース 一歩先へ～

市議会だより

No.66

令和4年7月26日発行



- 補正予算.....P2～3
- 予算のなかみ.....P4～6
- 白熱した討論、賛否表.....P8～11
- 14議員が登壇、一般質問...P12～21
- 動く!!委員会 委員会報告.P22～23
- ときの人.....P24

▲モクズガニを放流する子どもたち

発行：嬉野市議会 編集：議会広報編集特別委員会

〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲 1769 番地
TEL : 0954-66-9127 FAX : 0954-66-2887

一般会計総額で 189億4,512万円に



4億3171万円を補正

令和4年第2回定例会は6月3日に招集され、6月21日まで19日間の日程で開催されました。

提案された議案は継続費繰越計算書の報告など7件、専決処分の承認を

求めるもの3件、嬉野市新庁舎建設検討委員会設置条例、嬉野市長及び副

市長の給与の特例に関する条例、嬉野市印紙類購入基金条例の一部を改正

する条例、嬉野市庁舎整備基本構想について、第2次嬉野市総合計画後期

基本計画について、指定管理者の指定について、佐賀県市町総合事務組合

規約の変更についてなどの条例の制定や一部改正

また、構想や計画の策定などの7件と、令和4年度嬉野市一般会計補正予算(第3号)および令和4年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算(第

1号)2件の計19件が上程されました。慎重に審議をおこなった結果、指定管理者の指定についての議案を除くすべての議案を賛成多数で可決しました。

(賛否表は11ページ)

今議会の主な条例、事業として、嬉野市新庁舎

建設検討委員会設置条例や、それに関連する庁舎整備関連事業2111万円、住民税非課税世帯等

臨時特別給付金事業2414万円、新幹線通勤通学応援金事業240万円、シティブロモーション事

業600万円、緑の景観づくり事業443万円、新型コロナウイルス

新型コロナウイルスワクチン接種対策負担金事業2684万円、嬉野温泉駅開業キャンペーン業

務127万円、新型コロナウイルス感染症緊急対策事業(観光客等ポイン

トカード事業)2050

万円、嬉野医療センター跡地活用事業1450万

円、道の駅関連事業466万円、小中学校にお

ける生理用品配置事業43万円、英語活動支援事業

(オンライン英会話)585万円が予算化されました。

補正後の総額は前年同期マイナス527万円の189億4512万円となります。

専決処分(第5号)子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)給付事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、食費などの物価高騰に直面する低所得者の子育て世帯(ひとり親世帯を除く)に対し、特別給付金を支給することで、その実情に踏まえた生活支援をおこないます。

平成16年4月2日(特別児童扶養手当の支給額算定の対象者は平成14年4月2日)から令和5年2月28日までに生まれた子どもを対象として、対象児童を養育する方で令和4年度住民税の均等割が非課税の方や家計急変者を対象とします。給付額は、児童1人当たり一律5万円です。

庁舎整備基本構想を可決

嬉野庁舎の老朽化に伴い、嬉野地区に新庁舎を整備し、1庁舎体制にするための「嬉野市庁舎整備基本構想」とその構想に沿って新庁舎建設の基本計画および基本設計を進めていくための「嬉野市新庁舎建設検討委員会設置条例」が可決成立しました。

基本構想は、第1章は現状と課題、第2章で新庁舎建設の必要性と考え方、第3章が基本構想の策定、第4章で新庁舎整備の方向性の内容となっています。これからは基本構想で整理された新庁舎の考え方をもとに、具体的な機能や設備、規模などを示すための基本計画および基本設計が作成されることとなります。

そのための機関として副市長、学識経験者、建築に関する有資格者など7名以内の委員からなる嬉野市新庁舎建設検討委員会が設置されます。

議案質疑においては、委員の人数の問題や住民の声をいかに取り込んでいくのか、などの質問がありました。

議会としても、市庁舎検討特別委員会を設置しており、住民の声を聴くとともに他の自治体の庁舎視察などをおこないながら、嬉野市の新たな顔となる新庁舎建設に向け、活発な活動をしなければなりません。



▲新たな庁舎へ



嬉野市庁舎整備基本構想の詳細は、市のHPからご確認下さい。

新型コロナウイルス感染症を予防し重症化を防ぐため、新型コロナウイルスワクチンの接種に必要な体制を整備し、住民への4回目接種をおこなう接種体制確保事業と

重症化を防ぐために
新型コロナウイルス
ワクチン接種関係事業
3944万円

問 申請方法は、事前に通知があった方は申請不要である。申請が必要な方は、住民税が非課税の高校生のみを養育する方、令和4年4月分児童手当を職場から受給している公務員。新たに令和4年5月分から令和5年3月分の児童手当もしくは特別児童扶養手当を受給するようになった方および、家計急変者である。

問 家計急変者とは、新型コロナウイルス感染症の影響で令和4年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入になった方である。

して1260万円が予算化されました。60歳以上で、3回目の新型コロナウイルスワクチンの接種を受けた方で、5カ月経過された方や、18歳から59歳までの基礎疾患を有する方を対象としておこなわれます。

3回目接種後の60歳以上の方は、5カ月を経過した時点で順次接種券が送付されますが、18歳から59歳までの基礎疾患を有する方については、健康づくり課に連絡していただくことで接種券が発行されます。

また、新型コロナウイルスワクチンの4回目接種に伴う各医療機関への委託料、休日・時間外診療業務に対する手当などの接種対策費負担金事業をおこなうため2684万円も予算化されました。

これらの事業費の財源は全て、国からの補助で市の負担はありません。

問 ワクチン接種率は、5月31日時点で、3回目の接種率が65歳以上の高齢者で86・9%。12歳以上64歳以下の方は61%である。

6月補正 主な事業	
事業名	補正額
住民税非課税世帯等臨時特別給付金	2,414万円
庁舎整備関連事業	2,111万円
緑の景観づくり事業	443万円
移住定住促進事業	150万円
嬉野温泉駅開業キャンペーン業務	127万円
共同墓地災害復旧事業	100万円
嬉野医療センター跡地活用事業	1,450万円
小中学校における生理用品配置事業	43万円

移住・定住増をめざして

～新幹線通勤通学応援金事業 240万円～



▲通勤・通学的手段として

9月に開業する新幹線を活用した通勤や通学を進めることにより、移住・定住による人口増加を目的とし、活気と歓声をあげていく効果を図ります。

条件としては、嬉野温泉駅から新幹線を利用し

て20km以上の区間で通勤・通学で新幹線を利用する方に対して、定期券費用の半額を新幹線通勤通学応援金として補助します。但し、会社などから支給される交通費を除いた額で、1カ月当たり2万円が上限となります。

嬉野温泉駅から20km以上の区間とは新大村駅、肥前山口駅、上有田駅以降まで通勤通学する方が対象となります。

今回の補正予算では、

利用者を20人と想定して240万円を計上していますが、利用者が上回った場合は追加補正を考えます。

問 逆方向で市外から嬉野市へ通勤通学する者も対象となるのか。

答 ならない。嬉野市民に限る。

問 社会人も学生も補助率は変わらないのか。

答 学生にも学割などがあるのと同じ補助率にした。

新幹線開業を記念し、市民と一体となった事業を展開し、機運醸成を図るとともに市内外へPRするための事業です。

今回の事業では、市民参加型ギネス記録への挑戦（仮称 ギネスチャレンジ事業）と市民の笑顔による歓迎横断幕作成（仮称 モザイクアート事業）の2事業を予定しています。

折り紙で新幹線を500枚以上折ってもらいボードに張り付け、本市のブランドメッセージの「うれしいを、いっしょに。」のロゴを作成し、開業当日にギネス審査員に審査してもらいギネス認定を目指すものです。

また、市民の笑顔の写真画像を募集して、駅構内に配置する歓迎横断幕を作成するものです。

問 この事業はどこに委

市民一丸となって取り組む シティブロモーション事業 600万円

託するのか。

答 嬉野市商工会青年部に委託し、市内の小中学校の児童・生徒にも協力してもらおう予定だ。

問 ボードの大きさおよび展示場所は。

答 現時点ではロゴが縦

2.4メートル・横6メートル、モザイクアートは縦3.2メートル・横1.8メートルの想定だ。

展示場所はJR九州との協議が必要だが、駅構内に設置できればと考えている。



▲ギネスをめざして

「うれしかーど」を有効活用 観光客等ポイントカード事業2050万円



▲多くの観光客に期待をこめて

今回、長引く新型コロナウィルスの影響により売上減少が続く市内事業者の支援を目的に、新幹線を利用して本市を訪れる観光客（宿泊客）に対し1000円相当のポイントを付与した「うれしかーど」を配布します。

滞在中市内での消費活動をうながす事で、市内事業者への経済効果をもたらすとともに、新幹線利用者の市内宿泊をうながし、宿泊事業者への経済対策にもつなげます。

今回の「うれしかーど」のデザインは新幹線をモチーフに製作中で、1日100名を予定し、お客様へ配布する予定です。

また、歓迎タペストリーや加盟店マップなど新たな販促ツールの製作や旅行サイトなどでの情報発信をおこない、利用者の増加および周知を図ります。

問 カード発行枚数は1万5000枚で終了か。
答 なくなつた時点で終了する。

問 配布の委託先はどこか。
答 市内の全旅館である。

問 市民への生活支援対策としては考えられなかつたのか。
答 今回は、市内事業者への対策とした。

被災した墓地の原状回復に ～共同墓地災害復旧事業100万円～



▲共同墓地を守るため

新たな事業として、大雨災害により被災した共同墓地を管理する者が、自ら災害復旧をおこなう際、その経費に対し、補助金を交付することになりました。

事業適用条件としては、昨年度の災害で被災した共同墓地の原状回復のため、新たな工事であり、補助対象経費が10万円を超える事業に限られます。

共同墓地に流入・流失した土砂、がれき、樹木などの除去および埋め戻しに要する経費や共同墓地の土地区画形状の原状回復に要する経費などが対象となります。

共同墓地とは、墓石が2基以上設置されている墓地であり、補助対象者は墓地を管理する団体で、管理する団体がいない場合は、代表者を記載し墓地利用者の連名による書類を提出した者が補助対象となる事もできます。

ただし、同一箇所についての申請は、一つの災害につき1回限りとなっています。

問 墓石も補助対象となるのか。
答 墓石は対象にならない。また宗教法人や個人で管理する墓地は対象外である。

問 補助限度額はあるのか。
答 経費の50%以内で限度額50万円までである。

使える英語力をめざして 英語活動支援事業 585万円

この事業は、新規事業で令和4年10月から令和5年2月までの事業です。義務教育段階からのグローバル化に対応した教育環境づくりをより進めるために、児童一人ひとりが英語のシャワーを浴びるように聞き、話す機

会を確保し、英語に対する興味や関心を高め、個別最適な学習の充実と「使える英語力」の育成をめざします。事業内容はひとり一台のタブレット端末を使用し、外国人講師とマンツーマンのオンライン英会



▲タブレットの更なる利用を

話を実施します。

令和4年度は、試行年度として小学4年生230人を対象におこなわれます。理由としては、小学3年生から英語に触れており、英語を少し経験した4年生を対象とすること、小学5年生からの英語教科への関心が高まり、学習にスムーズに入ることができるの考えからです。

問 英会話教室は週に何回の予定か。

答 週に2回、外国語活動や朝の時間に10分から25分と考えている。

問 個人負担はあるのか。

答 無い。

問 講師の先生はどこの国の方か。

答 時差を考慮しフィリピンに在住の講師と考えている。

介助リフトを新しく ～市営公衆浴場管理費198万円～

市営公衆浴場「シーボルトの湯」では、介助が必要な高齢者・障がい者の方が、安全かつ安心して入浴ができるように手動式の介助リフトを設置していましたが、経年劣化による故障で使用ができなくなりまして。今回、新しく導入する

ものはこれまでの手動式ではなく電動式の介助リフトです。電動式のため付き添いの介助者の負担を軽減し、これまで以上に安心してゆっくり温泉を楽しんでいただけるようになります。

また、SAGA2024全国障害者スポーツ大会が2年後に嬉野市でも開催されます。選手の皆様が、競技で疲れた体を癒すため利用していただき、全国に「シーボルトの湯」をPRしていただきたいと思えます。



▲以前の手動式介助リフト

問 新しいリフトはいつごろ導入か。

答 新幹線開業までには設置する予定。

問 「シーボルトの湯」のどこに何基設置するのか。

答 家族風呂の浴槽に1基設置する予定。

令和3年度政務活動費

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、県外への視察研修の自粛要請などが一時的にあり、研究研修費や調査研究費の支出額が大幅に減額となりました。

貴重な公金を使用する政務活動費ですから議会として、今後も嬉野市発展のため有効な活用をおこなうよう努力していきます。

交付金
3,840,000円

返還額
2,557,125円

(22万円×16名
+2万円×16名)

支出項目	支出額(円)	利用延べ人数
研究研修費	43,850	1
調査研究費		0
資料製作費	111,840	7
資料購入費	1,127,185	15
広聴費		0
人件費		0
事務所費		0
要請・陳情活動費		0
会議費		0
その他の経費		0
合計	1,282,875	

★公費負担額のみ表示

陳情

女性トイレの維持およびその安心安全の確保についての陳情

女性スペースを守る会

—LGBT法案における『性自認』に対し
慎重な議論を求める会—

神奈川県大和市

共同代表 飯野香里

外3名

国民の祝日「海の日」を7月20日に
固定化する意見書の提出を求める陳情

東京都千代田区

海事振興連盟

会長 衛藤征十郎

沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を
求める意見書の提出を求める陳情

辺野古を止める！

全国基地引き取り緊急連絡会

福岡県福岡市

代表者 里村和歌子

全国市議会議長会 表彰で3名が受賞

全国市議会議長会表彰で田中政司議員、芦塚典子議員、(前)嬉野市議会議員山下芳郎氏が受賞されました。

・田中政司議員は正副議長在職4年以上(一般表彰)
・芦塚典子議員は議員在職15年以上(一般表彰)
・山下芳郎氏(前嬉野市議会議員)は正副議長在職4年以上(一般表彰)
で3名が表彰されました。
今後ますますのご活躍を期待します。



▲表彰された田中氏(右)、芦塚氏(左)



発議に白熱した討論!!

討論 議案第35号 指定管理者の指定について 反対

議案第35号 反対
山口虎太郎 議員

指定管理候補者選定協
議報告書を基に2社を調
べてみた。

「株式会社クリル」は、
事務所もちゃんと構えら
れ従業員もおられ、清掃
業務の実績は九州内で幅
広くされており、鹿町温
泉施設の指定管理の実績
もあり、会社として何の
不備もない。

一方の「株式会社まち
づくり嬉野」は、昨年、
古田社長以外取締役員、
監査役員が退任されてい
て、会社として機能して
いるのか実態を疑う。

古田社長の会社とは以
前から市との業務につい
て疑念をもつ事案があっ
たが、今回の指定管理に
ついて今後の市との関
係性、業務遂行にあたっ
て不安が残る。

嬉野市にとって重要な
公共事業であり、指定管
理者の選定に疑問がある。
以上により、議案第35
号に反対する。

議案第35号 反対
大串友則 議員

指定管理者に申請され
た2社の申請書を確認し
たところ指定管理費が高
い方が選定されている。

また、株式会社まちづ
くり嬉野は設立後、たつ
たの7カ月で代表取締役
が退任、取締役、監査役
が全員辞任、取締役会設
置会社も廃止、監査役設
置会社も廃止としている。

このような会社が指定
管理者として選定される
とは社会通念上問題であ
る。

この指定管理者の選定
が認められなかった場合
に新幹線開業に間に合わ
ず大きな混乱を生じるか
もしれないと、議会が忖
度する必要はない。

議会がそのような姿勢
では、議会審議において
自ら軽視される隙を与え
てしまう。それを防ぐた
めに毅然とした態度で私
たちは審議に臨む必要が
ある。

よって議案35号指定管
理者の指定に反対する。

議案第35号 反対
山口卓也 議員

指定管理は、市民の財
産である市の施設の管理
を民間事業者に委ね、管
理全般について指定管理
者が権限を行使し、責任
を負うこととなるため、
指定管理者に対する市民
の確固たる信頼を担保す
る必要があるが、当該事
業者は1名を除く取締役
の辞任、監査役の辞任、
株式の譲渡制限に関する
規定の変更で将来にわた
る出資法人によるガバナ
ンスも不透明で、信用力
に懸念を抱く。

また、そもそも指定管
理者制度は、公の施設の
管理に民間の能力を活用
し、市民サービスの向上
と経費の削減を図ること
を目的とした制度である
が、市が想定する経費以
上の経費を見積もるなど、
管理経費に関する民間事
業者のノウハウを活かし
た合理的な経費節減策が
見受けられない。

よって、指定管理者の
指定については反対の意
を表する。

議案35号 反対
芦塚典子 議員

嬉野市駅周辺道の駅の
指定管理者に「株式会社
まちづくり嬉野」が選定
されている。同社は5社
の共同出資（協力）会社
として令和2年に立上げ
ているがこの会社自体の
実績が見えてこないし、
帝国データバンクなどに
も会社概要は出てこない。

また昨年取締役2名
と監査役が退任してい
る。同時に取締役会と監
査役設置が抹消されてお
り、一人取締役であり監
査役も不在で信用力に欠
け、今後の会社運営にも
懸念がある。

この会社の事業計画に
は人件費と植栽管理に多
額の費用を計上し、事業
費配分にも懸念があり事
業が適切に遂行できる会
社とは言えない。7カ月
の指定管理費は約300
0万円、4年間の管理料
は約3億円に上る。

市民の税金を投入する
には、余りにも信用と実
態が見えない。よって反
対する。

議案第35号 反対
増田朝子 議員

多くの市民の方が待ち
に待った嬉野温泉駅開通
を楽しみにしておられる。
また、駅周辺がどのよう
に整備されるか、とても
関心度も高い。

この5月に嬉野市道の
駅など管理者の募集に2
社の応募があった。

プロポーザルの結果、
今回「株式会社まちづく
り嬉野」が選定されたが
「株式会社まちづくり嬉
野」そのものの存在が見
えず、出資者の顔も関わ
りも見えないし、これま
での実績が見られない。

このような会社これ
から嬉野市の玄関、拠点
となりうる大事な嬉野市
道の駅「うれしの まる
く」を任せることはでき
ない。
よってこの議案に反対
する。

議案第35号

指定管理者の指定について

発議第5号

議案第37号令和4年度嬉野市一般
会計補正予算の修正について

発議第6号

議案第33号嬉野市庁舎整備基本構想に
ついてに対する附帯決議案について



4つの議案と2つの

議案第30号

嬉野市新庁舎建設検討委員会設置
条例について

今年度の秋の西九州新幹線の開業を見据え、道の駅の指定管理者が選定委員会会で選定された。指定管理での運営の基

議案第33号

嬉野市庁舎整備基本構想について

指定管理者により利用者には喜ばれるサービス提供を民間のノウハウをフルに活用して運営をおこなって貰う。市が直営となれば、サービス低下だけでなく29項目の事業それぞれ収益・収入・手数料など、毎日出入金の事務処理が発生し全体の事業費も大きく膨らむ。

議案第34号

第2次嬉野市総合計画後期基本計画について

議案第35号 賛成
川内聖二 議員

議案第35号 賛成
森田明彦 議員

議案第35号 賛成
諸上栄大 議員

議案第35号 賛成
田中政司 議員

35号議案に対し、委員会審議および議案質疑の過程で、問題を感じる質疑がなされたとは思えない。

議案第35号について賛成の意見を述べる。受託業者に焦点を当てた反対討論がおこなわれているが、指定管理候補者選定においては、外部の審査員を踏まえ厳正なる審査がなされた結果である。

嬉野市のビッグプロジェクトとなる道の駅事業に関しては指定管理で始め、民間活力を活かすことで、地域連携の強化が図られ、柔軟で幅広い事業の展開と展望が期待でき、市民サービスの向上や経費削減が見込まれると考える。

今後、受託事業者が遂行される事業内容の状況や、その費用に関する事などを議会はしっかりとチェックする事が重要である。

新幹線開業に向け100日を切った今、何が必要か、しっかりと考えればおのずと答えは出てくると思う、私はこの議案に賛成する。

2点目の委託料の金額については、議案質疑において「実績がない中で委託料の積算には無理があるのでは」との質問に「9月から事業をおこない、その内容、実績などを精査して、来年の当初予算には委託料の変更も可能」との答弁であった。

「うれしの まるく」の指定管理の指定について否決された。

よって、委託料（指定管理料7カ月分）3196万7000円は予備費に回し、新たに市民が信頼できる運営計画の予算案として提案があった場合に予算計上し、審議すべきと考える。

以上の理由で修正案に賛成する。

「うれしの まるく」の指定管理の指定について否決された。

よって、委託料（指定管理料7カ月分）3196万7000円は予備費に回し、新たに市民が信頼できる運営計画の予算案として提案があった場合に予算計上し、審議すべきと考える。

討論 議案第35号 指定管理者の指定について 賛成

発議第5号



議案第30号

新庁舎建設検討委員
会設置に反対する
山口虎太郎 議員

山口虎太郎 議員

新庁舎建設は嬉野市の重要課題である。

嬉野市新庁舎建設検討委員会設置は必要ではある。

関連議案の説明においてCM方式の説明をなされたが、県総合運動場建設のように、巨額の建設資金をもちいて団体開催に向けた多種競技場、体育館、プールなどの建設においては全体のコントロールマネジメント会社が必要とされている。

しかし、嬉野市においては新庁舎建設のみであり、CM方式がどうしても必要と考えられるのであれば、第3条に委員会を検討委員にCM方式に詳しい県職員のパ遣を求めると明記すべきである。以上の理由により議案第30号に反対する。

議案第30号

新庁舎建設検討委員
会設置に反対する
芦塚典子 議員

芦塚典子 議員

条例では、委員会の委員は7名以内とするところ。新庁舎を建設するにあたっては、その検討・協議する委員は幅広い人材を求めようが、庁舎建設において適切で効果的であり、多岐の人材の意見を集約するのがより良い庁舎建設ができ、市民の庁舎として広く長く愛される庁舎になる。

例えば神埼市は3区の区長、福祉関係、教育委員、公募などで21名。水俣市は自治会長、老人会長、商工会頭他13名。山鹿市は16名で2年後、新庁舎市民懇話会発足。米沢市は、委員に消防関係、青年会議所、地区委員会委員、市民会議委員、子育て代表10名と事務局14名で合計24名。南九州市は16名などとなっている。

多くの団体や区民の声を集約して市民の期待に沿える庁舎建設になることを望み、7名足らずの委員会には反対する。

議案第33号

嬉野市庁舎基本構
想に反対する
山口虎太郎 議員

山口虎太郎 議員

新庁舎建設は嬉野市の重要課題である。

市民の信頼に答えるべく市長は、3月定例会において「庁舎に関しては合併当時の事情なども勘案しながら議論を尽くしていく」との答弁であった。

このことを行政区代表である区長の方々とまず実行されないと、賛成できない。

先月5月27日に塩田地区代表区長および行政区長11名より庁舎検討特別委員会へ出された意見は、市民との協議を市長へ求めるものであった。

行政区代表である区長は、市行政執行の要であることを忘れてはならない。将来にわたり市民への責任がある。我々は議員としての責務を忘れてはならない。市長は最高責任者として答弁の責任を果たすべきである。以上により反対討論とする。

議案第33号

嬉野市庁舎基本構
想に反対する
芦塚典子 議員

芦塚典子 議員

基本構想には、庁舎建設にあたっての算定基準として今後の人口推計が提示されていない。今後少子化と高齢化が急速に進む中で、将来人口の推計が庁舎の建設事業費と財政計画の目安になる。

武雄市は支所のあり方を明確に示している。来訪者の8割が交付申請や福祉の手続きで訪れており、全来訪者の約半分が高齢者で市民課、窓口部門の交付件数は固定した利用者がある。山内、北方の支所は建設・土木部門はスリム化していくが3つの支所自体の統一化は明示していない。

塩田庁舎は嬉野に統合することで、塩田地区の地域活力が低下するといっただけで塩田庁舎のあり方を示していない。

基本構想には将来推計人口の数値化や床面積規模に基づいた建設費用、並びに財政計画などが欠けており、数値化が必要と考え反対する。

議案第34号

第2次嬉野市総合
計画後期基本計画
に反対する
山口虎太郎 議員

山口虎太郎 議員

議案34号は、市民へ将来にわたる計画が見えるようにすべき。

人口減少や市経済動向に伴う中期財政計画（概要）などをいれるべきであるが概要はわずか4ページである。

総合計画の財政の説明は2ページだけなのか疑問である、練り直し9月定例会に再度出すべきと考え。以上により反対討論とする。

議案第34号

第2次嬉野市総合
計画後期基本計画
に反対する
芦塚典子 議員

芦塚典子 議員

嬉野市は日本創生会議において、今後の人口推移により消滅可能性都市に挙げられた経緯があり、人口ビジョンの分析をおこない、人口減少の深刻さや歯止めをかける政策にも重点を置くべきである。

新型コロナウイルスの影響で中期的な税収の減収の可能性にも考慮すべきではないか。財政を取り巻く環境は厳しく、政策、事業の財源の見通しが不透明であることから、これからの事業の優先順位をより明確化する必要がある。したがって基本構想と基本計画を示すだけでなく、中期事業計画を明確にするために、実施計画を策定することが、重要である。

総合計画に求められる機能が構造的に変容しているにもかかわらず、それに適応した策定計画・計画内容・運営に改革ができていない。形骸化している。よって反対する。



発議第6号
庁舎整備基本構想の
附帯決議に反対する
梶原睦也 議員

この決議案の附帯理由は、嬉野市庁舎整備基本構想に謳われており、特段、附帯決議案上程の必要性はないと考える。

なお、塩田庁舎の活用については、委員会またはワークショップ形式などの方法で市民の意見を聞く場を設けるとのことで確認も取れている。

一方、嬉野市議会では市庁舎検討特別委員会を全議員の合意により設置している。

市庁舎建設の在り方については、これから市庁舎検討特別委員会として議論を深めていくところであり、この段階で一部の議員による附帯決議案の提出は市庁舎検討特別委員会を軽視するものである。

よって、この附帯決議案に反対する。

発議第6号
庁舎整備基本構想の
附帯決議に賛成する
山口卓也 議員

5月27日に議会の市庁舎検討特別委員会で、塩田町の区長11名の方々の意見聴取会において、将来の市の財政を心配するご意見や協議の場をもっと設けてほしいといった様々なご意見をうかがった。

嬉野市庁舎整備基本構想を、今後進めるにあたっては、基本方針5で示されている「まちの特性を活かした塩田庁舎の活用」に関して、できるだけ早期に、より具体的にイメージできるようにすることがとても大事だと思ふ。

基本構想が決まったから協議終了ではないので、今後も引き続き市民との対話を継続しながら、事業の推進を図っていただきたい。

以上の理由で附帯決議に賛成する。

発議第6号
庁舎整備基本構想の
附帯決議に賛成する
芦塚典子 議員

新庁舎建設は、市の将来を決める事業であり、この町に住み続ける市民にとっても大きな影響をもたらす事業である。

急速に進む少子化や高齢化、市街地でも進む空き家など、また昨今のウイルス感染症による生活と経済が低迷する中、不安材料は多くなる一方である。

市政は市民の声を聴き市民のための市政を敷くことが市の役割と考える。今後の市の興亡に係わる庁舎建設については、市民の声を反映した、市民参加のまちづくりが必要であり、そのための「市民懇談会」または「市民協議会」を作るなど市民の声を聴く対話と協議の場をつくるべきだ。

今後の事業推進については、事業計画と事業予算など、事業の数値と具体的なスケジュールを明示し遂行されることを望み、附帯決議に賛成する。

令和4年6月定例会議案賛否表 (主なもの)

○は賛成 ●は反対
議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	番号	結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
					水山洋輔	大串友則	古川英子	阿部愛子	山口卓也	諸上栄大	諸井義人	山口虎太郎	宮崎良平	川内聖二	増田朝子	森田明彦	芦塚典子	田中政司	梶原睦也
議案第29号	専決処分(第5号)の承認を求めることについて	承認	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	嬉野市新庁舎建設検討委員会設置条例について	可決	13:2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	嬉野市長及び副市長の給与の特例に関する条例について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	嬉野市庁舎整備基本構想について	可決	13:2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	第2次嬉野市総合計画後期基本計画について	可決	13:2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	指定管理者の指定について	否決	7:8	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和4年度 嬉野市一般会計補正予算(第3号)	修正可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和4年度 嬉野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	議案第37号令和4年度嬉野市一般会計補正予算(第3号)の修正案について	可決	9:6	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	●
発議第6号	議案第33号嬉野市庁舎整備基本構想についてに対する附帯決議について	可決	8:7	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	●

市政を問う!!

一般質問 ここが知りたい 聞きたい

14議員が質問

諸上 栄大 議員 (P12)

諸井 義人 議員 (P13)

森田 明彦 議員 (P14)



諸上 駅周辺整備の進捗状況をうかがう。

新幹線・まちづくり課長

駅東口周辺の駐車場および、シエルターやロータリーなどは完了。残る駐車場の舗装は7月中に完了予定。

駅西口周辺は、民間事業者また、国土交通省事業に関する施工業者などがかなり複層している。現在、観光交流センターをはじめ、区画道路、交通広場、シエルター、足湯、手湯、緑地整備、公



▲一丸となった連携を

5

市連携に向けての取り組みは

諸上栄大議員

答 地域の連携強化に向けて汗をかいていく

園など施工中である。

諸上 5月11日に歓迎セレモニーが開催された

が、その所感をうかがう。

市長

嬉野温泉駅のホームに地元の小学6年生を招待し、関係者を併せ

320人が来場いただき、また、周辺地域にも約500人の方々にお越し

いただいた。当日は各種メディアの取材もあり、新幹線に対する期待度が高

まったと思う。

こうした期待の高さを今後、色々なプロモシ

ヨンの充実をおこない新幹線利用拡大に向けて努力をしなければと思う。

職員、市民が一丸とな

ったおもてなし体制整備のためにも頑張っていく。

諸上 歓迎セレモニーで気運が高まる中、今後、更なる5市連携が重要とな

なると思うが、現状はい

かがか。

市長 5市連携の取り組みとして、西九州新幹線沿線5市ネットワーク

会議を中心に活動をおこなっている。

4月26日は開業150日前を記念し、人気アニメ「弱虫ペダル」とのコラボ事業の発表をおこな

った。現在SNSなどでのキャンペーンもおこな

っている。

諸上 9月23日開業や、秋の旅行シーズンに向け

て、5市の連携をさらに強化した誘客キャンペー

ンをおこなうことも必要だと思うが。

市長 色々な手をつくして広報をおこなっているが、課題も感じるところである。嬉野に新幹線

がやってくることを知ってもらうため、あらゆる

手段でプロモーションを

しっかりとしていきたい。

5市連携の強化に向けて汗をかいて取り組んで

いきたい。

14名の議員が

川内 聖二 議員 (P 14)

芦塚 典子 議員 (P 15)

古川 英子 議員 (P 16)

水山 洋輔 議員 (P 16)

山口 虎太郎 議員 (P 17)

山口 卓也 議員 (P 18)

大串 友則 議員 (P 18)

増田 朝子 議員 (P 19)

梶原 睦也 議員 (P 20)

阿部 愛子 議員 (P 20)

宮崎 良平 議員 (P 21)



諸井 通学路としての安全対策はどうされているか。

教育長 定期的に学校職員が登校指導をしている。

また、毎日交通指導員と元校長が旗を振って指導されている。

地域と学校が協力して安全指導をおこない、地域の方々から見守っていただいていることに感謝している。

諸井 済昭園は、福祉関係の施設であり、200名を超える職員の車だけでなく、デイサービスの車や救急車などの出入りも非常に多い。

また、近くにはうれしの特別支援学校や和泉式部公園などがあり、市外からの車や通勤などの車で大変混雑している。

道幅が狭く危険な状態であり唐泉橋の所までの歩道付きの拡幅が必要と

火

の口交差点からの 改修工事の延伸計画は

諸井義人 議員

答 必要であると認識している

考えるが。

市長 緊急車両や大型観光バスの通行および通学路であることを強調しながら、道路拡幅が実現できるように強気に働きかけたい。

諸井 国道、県道、市道の異常が見られる場合、何処に連絡すれば解決するのか。

建設課長 平日は、市役所建設課へ連絡いただければ、武雄の出張所に連絡する。また、夜間については市の守衛室に連絡いただければ転送することになっている。

諸井 市道の法面などの管理はどうなっているのか。

建設課長 市道の管理は本来であれば市の管理ということになる。ただし、路線数が多いので対処できていないのが現状である。地元の方でのボ

ランティアの形にはなるがお願いしたいと考えている。

諸井 市道の法面などの管理について、各地区へ委託する考えはないか。

建設課長 各地区高齢化が進んでおり中々難しい問題である。管理負担の軽減ができる方法を模

索している。防草シートなどの工法も含めて検証をおこなっている。

諸井 区役などで出た雑草や土砂の処分状況はどうなっているか。

農林整備課長 所管での処分地などはない。地元でお願いしているのが現状だ。



▲整備が進む「火の口」交差点

新

幹線開業を控え その取り組みを問う

森田明彦 議員

答 おもてなしの向上と機運の醸成に努める



含め、良好な関係を築いており、実のあるものにしていく。

企業版ふるさと納税について

森田 近隣市町と連携した取り組みも重要だが。

市長 有明海沿岸の鹿島、太良との連携ではエリアとしての魅力向上に努め、有田、武雄との連携では4月に大阪駅で共同PRもおこなった。

森田 県境を越えた波佐見町や東彼杵町は嬉野温泉駅が最寄り駅となるが、利用促進への働きかけはおこなわれているか。

市長 東彼3町に加え佐世保市の一部地域が嬉野温泉駅に一番近いエリアであり、駅の利用をうながし、相互誘客なども

森田 現況をうかがう。企画政策課長 令和2年度は1件で500万円、昨年度は3件で270万円の寄附を受けた。

森田 税制の優遇措置に加え、社会貢献度での企業のイメージアップで、市長も推奨する「女性活躍推進」など、具体的に示して働きかけていただきたいが。

企画政策課長 女性活躍につながる「嬉野市女子野球タウン構想」と観光振興で「人にやさしいまちづくり」の2施策を掲げて寄附を募っている。

新

しいバイパスの道路 照明の設置は

川内聖二 議員

答 設置に関しては、今後研究していきたい



置するが、防犯灯については取り組んでいない。防犯灯設置に関しては、地区の自主的な活動や防犯協会の事業などの活用となる。

川内 道路周辺の地区などに相談やお願いはできないか。

総務・防災課長 基本的に地区の防犯に係る犯罪抑止で設置をされているので、できるかと思う。

市長 地区に負担をかけてしまうので、県と協議し、事業スキームを別にするなど研究していきたい。

河川防災対策について

川内 井手川内川が改修されて数十年経つが、一部改修されていない箇所があり豪雨時には越水する。地域に大きな水害をもたらす恐れがあるが、対策を検討されているか。

建設課長 土地の所有権について事情があり、改修できないと県より聞いている。

川内 このままだと整



▲安全対策に努めよ

備がいつになるかわからない。改修されていない護岸に水が打ちつけられ越水をするので、その部分だけでも仮設的に改修をできないか。

建設課長 その旨を県の土木事務所の方へ伝える。

特産物の歴史の紹介について

川内 お茶や温泉、焼き物などの歴史をドキュメンタリー番組にして全

国に放映し、当市をPRする考えはないか。

広報・広聴課長 地上波で当市が制作した番組を放映するのは難しいが、YouTubeなどSNSを活用しての放送は、今後考えていく。

川内 特にお茶は歴史が深いので、SNSなどで発信してもらいたい。

産業振興部長 全国や世界に発信できるように取り組みができたらと思う。

住宅耐震化補助について

森田 近年、地震が頻発している。南海トラフの確率も高く、県内の断層帯へ連動した影響も考えられる。

耐震改修工事には高齢化や単身世帯化で諦める方が多い。命を守るために部分的改修や防災ベッド、耐震シエーターなど、補助の拡充を図る必要があると考えるが。

市長 あらゆる災害から市民の命を守るために、いろいろ考えていく。

チャオシルについて

森田 茶文化発信を担う施設としての市民の理解が低いと感じるが。

茶業振興課長 市民の方に多く来ていただけたことを今年の課題と捉え、更に情報発信に取り組んでいく。



▲試験走行で嬉野温泉駅に入る「かもめ」



芦塚 運転免許自主返納者に、タクシー券を毎年交付できないか。

市民福祉部長 地域公共交通計画に基づき今後のあり方を検討する。

伝建地区に市役所の出先機関を

芦塚 真壁（茨城県）

の支所は文化財課と建設課の2課で伝建地区の保存に力を入れている。内子町（愛媛県）は、伝建地区に町並・地域振興課の出先機関があり職員と町の保存会と一緒に伝建地区の案内・視察対応ビジョン創りを担っている。塩田津・公開交流所にも市の出先機関を置き専門員を育成し、伝建の観光戦略にできないか。

市長 塩田津町並みには情報発信とトイレ休憩施設を整備していく。

タクシー券の毎年交付を

人口推移と財政計画は

企画政策課長 市の将来推計人口を2060年には、およそ2万人までの人口減少に抑えたい。

財政課長 中期財政計画では、税収の増加は見込めず、扶助費は増加する傾向で推移する。

芦塚 数値は。

財政課長 令和8年度に地方税は25億円程度で推移する。

芦塚 人口2万人を切ると税収は20億円前後で推移することを想定しなければならぬがどうか。

財政課長 5年後までしか試算をしていない。

まちづくり委員会設置を検討してはどうか

芦塚 長野県には16のまちを全く統合しないで、「まちづくり委員会」と「地域協議会」を設置し

答 今後検討する

芦塚典子 議員



▲免許証返納、買い物・病院 大変です

て市民が町のあり方を考えている市があるが。

市長 当市は地域コミユニティが設置されている。

芦塚 上からの施策ではなく、住民の自治で政策がおこなわれている。
市長 事例を勉強する。

水害対策について

芦塚 入江川の河道掘削と八幡川の浚渫工事の計画は。

建設課長 県に要望はしている。



危険な通学路について

古川英子議員

答 優先度をつけ対策をとっていく

古川 通学路で対策が必要な場所は何箇所か。
教育長 令和3年度は51カ所について8月に学校、警察、杵藤土木事務所、佐賀県国道事務所、建設課、総務・防災課、交通安全協会、教育委員会の職員で通学路の合同点検を実施した。

2件、嬉野地区交通安全協会にお願いしているのが1件だ。

建設課長 市の26カ所の表示は外側線や停止線の表示が消えかかっているのが多い。

あとは新設でガードパイプの設置などがある。新設に関しては補助の申請をしている。

外側線や線が消えた部分に関しては限られた財源なので、対応しているものと思っている。

古川 政府が、危険な通学路対応を2023年度末までにおおむね完了をめざしているとしているが、対応できるのか。
教育長 2022年の交通安全白書には2023年度末までには対策を完了させる方針とある。

道路管理者に関するもので市が26件、県に関するものが8件・警察関係が3件、国の道路管理が

関係各課に予算を獲得していただくようお願いしていく。



▲交通安全を願う

建設課長 26カ所の対策を来年度末までにすべてできるかというのは現状では非常に厳しいもの

である。優先度を付けて対策を取っていきたいと考えている。

財政・ふるさと納税について

水山洋輔 議員

答 来訪につなげる仕掛けづくりに取り組む



水山 ふるさと納税は、国の政策次第では継続して収入があるとは言えないかががが。

市長 ふるさと納税の寄附額は全国でも上位で

あり、昨年度は災害に対しての支援も含めて多くの寄附をいただいた。臨時的な事業の財源、基金への積み立てなど、事業を実施する財源として運用をおこなっている。

ふるさと納税が未来永劫続くと考えずに、健全な財政運営に努めていく。

水山 市内の物産や物品、観光資源を活かした体験型の返礼品などの新商品開発の取り組みについては。

企画政策課長 これまでは牛肉の返礼品を選ばれる場合が多くある。昨年度より「旅館の宿泊」を中心に嬉野の物産を組み合わせた返礼品の検討をおこない、返礼品の拡充に努めている。

市長 本市へふるさと納税をいただいた方は昨年約20万人である。新幹線開業を契機にふるさと納税と観光客の来訪がつながるよう、地元事業者ともしっかり連携をとり良い循環をつくりあげる。

合併特例債について

水山 合併特例債につ



▲中山間地の農業を守れ

山口 循環型農業の取組はいかがか。
農業政策課長 宮ノ元にハウス団地を建設しており、みどりの食料シス

肥料などが高騰しており、その支援も検討している。農家からも直接、茶業振興課のほうに要望などがある。
経済支援についてはJ Aや各関係団体などの協議の中でも、肥料代の支援が一番良いとの要望があり生産者、販売者、行政、各団体が近々集合して協議をする。
 生産者においては、生活できる農業、販売者はよりよいお茶のブランド化に向けた良質なお茶とあり、行政として両者を調整しながら進めていく。
 要望されている生産者と販売者の協議会を進める。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 市民や事業所からの反応はいかがか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 循環型農業の取組はいかがか。
農業政策課長 宮ノ元にハウス団地を建設しており、みどりの食料シス

経済支援についてはJ Aや各関係団体などの協議の中でも、肥料代の支援が一番良いとの要望があり生産者、販売者、行政、各団体が近々集合して協議をする。
 生産者においては、生活できる農業、販売者はよりよいお茶のブランド化に向けた良質なお茶とあり、行政として両者を調整しながら進めていく。
 要望されている生産者と販売者の協議会を進める。

山口 市民や事業所からの反応はいかがか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。



▲寄附者に感謝

山口 循環型農業の取組はいかがか。
農業政策課長 宮ノ元にハウス団地を建設しており、みどりの食料シス

経済支援についてはJ Aや各関係団体などの協議の中でも、肥料代の支援が一番良いとの要望があり生産者、販売者、行政、各団体が近々集合して協議をする。
 生産者においては、生活できる農業、販売者はよりよいお茶のブランド化に向けた良質なお茶とあり、行政として両者を調整しながら進めていく。
 要望されている生産者と販売者の協議会を進める。

山口 市民や事業所からの反応はいかがか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 循環型農業の取組はいかがか。
農業政策課長 宮ノ元にハウス団地を建設しており、みどりの食料シス

経済支援についてはJ Aや各関係団体などの協議の中でも、肥料代の支援が一番良いとの要望があり生産者、販売者、行政、各団体が近々集合して協議をする。
 生産者においては、生活できる農業、販売者はよりよいお茶のブランド化に向けた良質なお茶とあり、行政として両者を調整しながら進めていく。
 要望されている生産者と販売者の協議会を進める。

山口 市民や事業所からの反応はいかがか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。



農

業政策の取組について

山口虎太郎 議員

答 循環型の農業は非常に重要

で利用率が高い。

山口 嬉野市もきつちりとした政策の策定、計画というものを出すべきと考えるがいかがか。

茶業振興課長 ロシアのウクライナ侵攻などで

市長 高収益の転換については0件、佐賀県の耕地利用率は、全国1位

肥料などが高騰しており、その支援も検討している。農家からも直接、茶業振興課のほうに要望などがある。

山口 循環型農業の取組はいかがか。

経済支援についてはJ Aや各関係団体などの協議の中でも、肥料代の支援が一番良いとの要望があり生産者、販売者、行政、各団体が近々集合して協議をする。

山口 市民や事業所からの反応はいかがか。

観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

うれしかードポイント活用事業について

山口 市民や事業所からの反応はいかがか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

山口 ポイントカード事業の目的は、市民や事業者への経済対策ではなかったのか。
観光商工課長 好意的な意見を多数いただいたている。

いでは平成18年からの起債があるが、既に返済が始まっているのか。
財政課長 平成18年からの起債は、既に償還は始まっている。

令和2年度の決算では、6億6300万円の起債に対して4億6432万円が交付税に算入されている。

公共施設の維持管理について

水山 築50年を経過す

る学校施設の管理計画は、
教育長 築40年を超える施設は、築70〜80年を目途に、もたせる長寿命化計画を実施している。

水山 公民館などの市民文化系施設については、
財政課長 中央公民館など5力所あるが、具体的な更新計画はない。長寿命化による維持管理、利用状況を踏まえて検討していく。

水山 築50年を経過する学校施設の管理計画は、
教育長 築40年を超える施設は、築70〜80年を目途に、もたせる長寿命化計画を実施している。

水山 公民館などの市民文化系施設については、
財政課長 中央公民館など5力所あるが、具体的な更新計画はない。長寿命化による維持管理、利用状況を踏まえて検討していく。

水山 築50年を経過する学校施設の管理計画は、
教育長 築40年を超える施設は、築70〜80年を目途に、もたせる長寿命化計画を実施している。

水山 公民館などの市民文化系施設については、
財政課長 中央公民館など5力所あるが、具体的な更新計画はない。長寿命化による維持管理、利用状況を踏まえて検討していく。

水山 築50年を経過する学校施設の管理計画は、
教育長 築40年を超える施設は、築70〜80年を目途に、もたせる長寿命化計画を実施している。

水山 公民館などの市民文化系施設については、
財政課長 中央公民館など5力所あるが、具体的な更新計画はない。長寿命化による維持管理、利用状況を踏まえて検討していく。

水山 築50年を経過する学校施設の管理計画は、
教育長 築40年を超える施設は、築70〜80年を目途に、もたせる長寿命化計画を実施している。

水山 公民館などの市民文化系施設については、
財政課長 中央公民館など5力所あるが、具体的な更新計画はない。長寿命化による維持管理、利用状況を踏まえて検討していく。

水山 築50年を経過する学校施設の管理計画は、
教育長 築40年を超える施設は、築70〜80年を目途に、もたせる長寿命化計画を実施している。

プログラミング教育の目的は

山口卓也 議員

答 仕組みを学び論理的思考を身につける



山口 プログラミング教育と聞くと難しい印象を受けるが、どのようなことをおこなうのか。

学校教育課長 コンピューターで様々な図形を作るなど、コンピュータに指示を出して動いてくれるというのを学び、プログラミング的思考を学んでいる。

山口 その目的は。

学校教育課長 コンピューターに慣れること。そして、指示を出したらそれに応じた動きをするといったコンピュータの仕組みを学ぶことである。

教育長 将来どんな社会でもコンピュータを使う生活や職場になることが考えられ、成人になっても困らないように学習しておくことが必要である。

災害対策について

山口 田んぼダムや河川カメラ（内水監視カメラ）などの取組状況は。

農林整備課長 田んぼダムは、令和4年度、3

教育長 プログラミング教育は、小学校では2020年から実施の学習指導要領に基づき学習活動を実施している。



大串 同じく新幹線開業を控えている武雄市では、キャッチフレーズや通り名を募集するなどして市のビジョンをうまく市民に共有させるなど、市長のリーダーシップがうかがえるが。

市長 開業までの事業推進、観光関係者との連携や地域の広域連携などを積極的に進めている。

また、市民参加のイベントなども企画している。さらなる機運を高めていく取組に今後とも努めていく。

大串 市民へ情報がまだまだ行き届いていないのではないか。

新幹線・まちづくり課長

現在、市報で、毎月新幹線の特集ページを掲載し情報提供をしている。

大串 西九州新幹線嬉野温泉駅の開業の効果を最大限に発揮するには、事前のPR活動が大切だ

嬉

野温泉駅開業の機運醸成について

大串友則 議員

答 地域の広域連携などを積極的に進める

と思うが。

観光戦略統括監 開業前にできるだけ関西、中国地方にPRをおこなう。

また、10月から全国的なデステイネーションキャンペーンも始まるため、準備や取組を進めている。そういう観点でも開業前、開業後も引き続きPRをおこなう予定である。

職員の働き方について

大串 市の職員の配置について、どのような点を考慮されているのか。

行政経営部長 市役所の組織の在り方が根本になってくる。

市民の行政ニーズに対応するため、こういった組織がふさわしいかというのを考えて組織づくりをおこない、それに合うような職員配置としている。

そういった点で適材適

所に求められる適性やスキルなどを考慮しながら人員配置をおこなっている。

大串 佐賀県庁や他機関に出向した職員は、その後嬉野市に戻って、どのような形で配慮をされて配属をされているのか。

行政経営部長 職員は県や一部事務組合などに

出向している。その経験を活かして活躍していただけのような部署に優先的に配置をしている。



▲大阪でのPRイベント



▲プログラミング的思考を身につけよう

地区60haで実施している。来年度以降は少し増えるかと考えられる。

総務防災課長 河川カメラや水位センサーについては、県の方からの求めに応じて要望を上げている段階で、地権者などの調整を経て、今年度進捗していくと考えている。

概ね10カ所程度を見込んでいます。

新幹線駅前整備について

山口 民間事業者の整備地区を含めた駅前整備

の状況は。

新幹線・まちづくり課長

駅前の公園に面する飲食・物販施設は民間事業者が整備を進められ、開業に合わせオープン予定。医療センターとの間の整備エリアは順次開設のスケジュールを立てられている。

トリップベースという民間宿泊施設は来年度夏の開業予定。
手湯・足湯は9月23日の開業時に使えるよう進めている。

医療的ケア児の介護にはレスパイトが必要

増田朝子 議員

答 環境の充実に努めていく



増田 嬉野市において、医療的ケア児の人数と保育園通所、就学児は何人か。
福祉課長 未就学児4名、小学生が4名。
教育長 4名通学している。早期支援コーディネーターを配置し、就学

相談を受け、支援体制をとっている。

子育て未来課長 保育園に1名。

増田 その保育園で看護師の配置はできているか。

子育て未来課長 配置している。

増田 今後の計画はいかがか。

子育て未来課長 補助要件に該当すれば、国へ申請し予算を確保する。

増田 レスパイトをどのように認識しているか。

市民福祉部長 レスパイトとは、お休み、休養のことで大変重要なことと認識している。

増田 レスパイトを利用できる場所はどこか。

福祉課長 医療型の短期入所として県内に7カ所である。

増田 嬉野市から一番近いところはどこか。

福祉課長 江北町と小城市に1カ所ずつある。

増田 身近なところでレスパイトを考えた場合、嬉野医療センターなど県に働きかけてはいかがか。

市長 医療だけではなく、いろんな施設など市内にある。そのような施設と連携をし、環境の充実に努めていきたい。

増田 一番不安なのが災害時と言われるが、県内で医療的ケア児の避難訓練がおこなわれている自治体はどこか。

福祉課長 佐賀市、武雄市、白石町で実施されている。

増田 嬉野市でも計画

はないか。

福祉課長 避難訓練

に関しては、個別避難計画を策定しており、訓練の必要性は感じている。今年度中に実施の方向で検討している。

その他の質問

「給食センターについて」「チャオシルについて」



▲医療的ケア児の日常

給

食費の負担軽減に臨時交付金を活用すべき

梶原睦也 議員

答 検討する段階にきている



梶原 学校給食の食材調達と今後の見通しは。

教育長 現在は通常通りに調達はできているが、天候不良や収穫減、価格高騰などで納入先の変更や数量調整が出てくる。

市長 物価高騰が長期化すると思われる。家庭の負担とならないような工夫が必要だ。

梶原 現在価格が上がっている食材は。

教育総務課長 食用油がかなり上がっている。玉ねぎも2倍に、パンは1食当たり3円上がっている。

梶原 保護者の負担軽減のためにも国の地方創



▲食材の高騰はどうなる

生臨時交付金の活用をすべきではないか。

市長 検討する段階にきていると思う。

梶原 給食費の無償化の提案もしてきたところだが、逆に給食費の値上げも視野にあるのか。

教育長 来年度は検討せざるを得ないと思う。

梶原 唐突に出てきて

驚いたが、経済的に厳しい中、給食費の支払いもままならない家庭もある。慎重な対応を求める。

アレルギー対策について

梶原 日光を浴びると、ものすごい痒みを伴う発疹や炎症が生じる「光過敏症」の児童生徒への対

策を

軽

度難聴者に対する対応は

阿部愛子 議員

答 今後検討していきたい



阿部 難聴者の聞こえの支援と認知症の関連も指摘されている。軽度・中度・重度の難聴者の調査をしたか。

市長 調査したことは

難聴と補聴器に支援を



▲きこえのバリアフリー

ない。聴覚障害の身体障害者手帳の取得者は重度99名と把握している。高齢者の聞こえに不安がある方は医療機関を受診、または、佐賀県サポートセンターが、年に1回無料で各種巡回相談をおこなっている。

阿部 障害者総合支援法による補聴器購入支援事業はどうなっているか。

市民福祉部長 身体障害者手帳の取得者に対しては申請制度がある。難聴児補聴器購入や修理に係る一部助成もある。

阿部 国際基準に對し市の取り組みはどうなっているか。

市民福祉部長 日本の障害者認定基準では平均聴力レベル両耳70デシベル以上でないと購入支援などに該当しない。

阿部 WHO基準では軽度難聴は41デシベル以上となっている。早期難聴者に対するの検討はいかがか。

市民福祉部長 軽度の方についても周知はおこなっていききたい。

阿部 健康チェックで難聴チェックもしていたきたい。それと軽度難聴者に対するの補聴器購入の助成制度を考えているか。

市民福祉部長 軽度難



▲地域移行した部活動



部活動の地域移行について

宮崎良平 議員

答 検証し、方向性を構築していく

応は。

教育長 本教育委員会でも把握しており主治医の指示を受けて対応している。

梶原 学校現場での工じペン使用と研修は。

教育長 県主催の研修会が毎年おこなわれており、必要な時にすべての

先生が使用できるように進めている。

带状疱疹ワクチン 接種費助成について

梶原 80歳までに3人に1人は発症するといわれる「带状疱疹」だがコロナ禍で患者が増加して

いるといわれている。ワクチン接種が効果的だが接種費用が高価である。本市において接種費用の助成をすべきでは。

市長 先進的な自治体の実際の需要などを勉強し、補助制度について検討する。

市長 先進的な自治体の実際の需要などを勉強し、補助制度について検討する。

聴者に対する助成制度は県内市町ではない。今後県に要望を伝え検討していきたいと考える。

公共施設トイレに 生理用品の配置を

阿部 公共施設のトイレ

しにもトイレレットペーパーと同じように生理用品の配備ができないか。

子育て未来課長 現在、庁舎1階の他、図書館や保健センター、U・S・P・O、吉田公民館、リバティ、楠風館など10施設に置いている。

阿部 コロナ禍、生理の貧困は女性の貧困と言われる。生活困窮者に対する対応策はあるか。

福祉課長 相談の中においてそのような内容の時は、生理用品を渡す準備をしている。

宮崎 今年6月にスポーツ庁長官宛てに部活動の地域移行に関する検討会議の提言書というのが提出され大筋で了承された。見解をうかがう。

教育長 教職員の働き方改革を後押しする一つの策になっていくのではないかと思うが、実際は非常に課題が山積している。月曜日から金曜日まで学校で、週末は地域でということになれば、主体となる学校教育の狙いといったところも周知し

た上で指導に当たっていただかなければならない。また、両方の指導者の指導方針により、子供たちが困惑するという問題もある。

個人的な意見を言うと、学校教育の分野から部活動を完全に外したほうがより取り組みやすいかと思うが、どちらにせよ一足飛びではいかず、今後教育委員の方々にも検証をしてもらい、市の方向性を構築していく。

宮崎 これまで教育現

場の努力、善意があつて、全ての子どもたちが貧富の差に関係なく部活動に打ち込めた。今後どのような形であれ、子供たちが安心してスポーツや文化活動ができる環境を整えることが私たちの責務であると考えるが市長の見解は。

市長 スポーツ庁の提言の目標にアジャストしていくのも大事だが、丁寧に教育委員会と市長部局で連携を取って、一歩一歩課題点を整理しながら現実的なものとしていくべきである。

譲渡、売買される場合において、現行法、条例での縛り、または市への報告など何もない。 当市の大切な観光資源でもある源泉の保全という観点から条例制定も視野に入れるべきだと考えるが。

市長 国の民法体系の中では土地所有に関しては、個人の権利が非常に幅広く認められているという現実があるが、研究をしていかなければならない時期だと認識をしている。

源泉集中管理の現状と課題は

宮崎 源泉を所有者が

動く!!委員会

防災について

総務企画常任委員会

調査の理由

市民の安全・安心を守るため大きな役割を担う嬉野消防署新庁舎、また市内地すべり地区の現状と今後の見通しについて調査をおこなった。

委員会の意見

嬉野消防署においては、市民の安全・安心を守るため消防隊員が汗だくで対応されている姿を視察し、今後議会としては、就業環境などへの理解と協力を努めていくことも必要である。

また、近年の豪雨災害における消防署周辺の浸水被害も想定し、車両などの緊急移転先について関係機関としっかりと協議していくべきである。

市内の地すべり地区においては、今回4カ所の視察をおこなったが未だ完全復旧には程遠い過程にある。調査などは常におこなわれているが、被災地域住民



▲地すべり箇所の説明を受ける委員会

への現状および今後の復旧計画などの説明は、こまめな対応が必要である。

ここ近年の異常気象における豪雨災害は、防ごうと思っても簡単に防げることはない。いかに被害を最小限に食い止められるかがカギになってくると考える。

議会においても、更なる調査・研究を進め市民の安全・安心につながるよう努めていくことが重要である。

文化財について

文教福祉常任委員会

調査の理由

市内には、国指定5件、国登録3件、県指定4件、佐賀県遺産4件、市指定42件、埋蔵文化財包蔵地（遺跡）233カ所の文化財がある。

委員会では、このような貴重な文化財の現状調査をおこなった。

委員会の意見

最近では、長崎街道がシュガーロードで日本遺産に認定され、また志田陶磁器株式会社が22世紀に残す佐賀県遺産に認定されるなどしている。

総合計画にも「文化の薫り高い嬉野市を目指します」とある。価値ある歴史文化を後世に伝えるとともに、できる限りの紹介とその醸成に努めるべきである。

塩田津町並みや眼鏡橋などの石造物、旧美野分教場、池田家住宅のような歴史遺産は、維持管理が大変である。そのために、国や県の補助金を有効に利



▲塩田津で説明を受ける委員会

用して修理、修景していくことが私たちの務めである。

また、大チャノキなどの樹齢数百年の植物は、自然災害や気候変動などにより保存が非常に難しいのが現状であり、専門家である樹木医などの知見を得て樹勢の回復、延命に努める必要がある。

文化財は、嬉野市の財産であるとともに重要な観光資源でもあるため、これらの保存と有効活用が私たちに課せられた課題である。

農業政策について

産業建設常任委員会

調査の理由

嬉野市では、ハウス団地整備事業が始まっており、入植予定者はトレーニングファームで研修後、ハウス団地に入植される。そこで、JAさがみどり地区のトレーニングファーム、および園芸団地事業を展開している大町町にて施設の現地調査をおこなった。

委員会の意見

みどり地区トレーニングファームでは、これまできゅうりの栽培は経験がなければできなかったが、環境整備の技術革新により、ある程度力 barrier ができるようになった。

このような研修施設が増えれば地域から新規就農者が増え、地区管内の市町はこれまで以上にみどり地区トレーニングファームとの連携が不可欠であると考えられる。

大町町の園芸団地では県内

も珍しい養液栽培のロックウールできゅうりの栽培がなされている。

園芸団地できゅうり農家の現場を見て、栽培のやり方次第では、作業が簡易化されるので、作業内容によっては農福連携の形も導入できるのではと思われる。当市のハウス団地においても、雇用創出の観点から、今後は農福連携も視野に協議・検討されることを要望したい。



▲園芸団地を視察する委員会

令和4年第2回定例会

閉会中の委員会審査（調査）付託案件

付託事件名	付託委員会名	付託期間
防災について	総務企画常任委員会	次期定例会まで
子育て支援について	文教福祉常任委員会	次期定例会まで
新幹線開業後の観光まちづくりについて	産業建設常任委員会	次期定例会まで
各期の議会の会期日程等の議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項	議会運営委員会	次期定例会まで
議会の活性化を図るための調査研究	議会活性化特別委員会	調査終了まで
議会広報の編集発行に係る調査研究	議会広報編集特別委員会	調査終了まで
市庁舎のあり方に関する調査研究	市庁舎検討特別委員会	調査終了まで

9月定例会 会期日程(案)

9月																
18日	17日	16日	15日	14日	13日	12日	11日	10日	9日	8日	7日	6日	5日	4日	3日	2日
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
休会	休会	一般質問	休会	一般質問	議案質疑	議案質疑	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	開会

10月					9月											
5日	4日	3日	2日	1日	30日	29日	28日	27日	26日	25日	24日	23日	22日	21日	20日	19日
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
討論採決、閉会	決算特別委員会	決算特別委員会	休会	休会	決算特別委員会	決算特別委員会	決算特別委員会	議案質疑	議案質疑	休会	休会	休会	休会	討論採決	一般質問	休会

囲碁、全国大会初優勝!!

ときの人

嬉野中学校2年 樋口 駿君



今回のときの人、今年3月に開催された囲碁全国大会「花まる学習会杯第25回ジュニア本因坊戦」において見事、優勝を果たされた樋口駿君をご紹介します。

夢に向かって着実に取り組まれている横顔に迫ってみました。

問 .. 全国大会での優勝おめでとうございます。

駿君 .. 優勝した感想は?

駿君 .. 決勝戦の相手が年上で優勝できると思っていなかったのですが、とてもうれしかったです。

問 .. 今回が初優勝?

駿君 .. うん。

父 .. 今まで全国大会に出場した経験がありますが、上位入賞までが最高でした。

問 .. 囲碁は何歳から始めたの?

駿君 .. 小学校に入る前からいかなあ。

父 .. 保育園年長の終わり頃から始めたので、もう、8年から9年くらい経ちますかね。

問 .. 普段、囲碁の練習はどのようにしているの?

駿君 .. 主にインターネットの対戦型での囲碁をしています。

父 .. 平均すると2時間位ですかね。インターネットですので、世界各国の方と囲碁が出来ます。また、月に数回、佐賀に行き、囲碁の先生に教えてもらっています。

問 .. 夏休みの予定は?何か大きな大会はあるの?

父 .. 8月の中旬に少年・少女囲碁大会が東京で開催され出場予定。また、今回、優勝したおかげで、8月の下旬には、全日本アマチュア本因坊戦に招待されています。

問 .. ところで、中学生になって学校は楽しい?

駿君 .. 楽しいです。

問 .. 得意な教科や、苦手な教科はあるの?

駿君 .. だいたい全体的に好きですが、英語は苦手です。

問 .. 好きな食べ物とかはある?

駿君 .. メロンが大好きです。

問 .. 今後の目標は?

駿君 .. 8月開催の全日本アマチュア本因坊戦で、まずは1勝したい。少年・少女囲碁大会では優勝したいです。

問 .. ずばり、将来の夢は?

駿君 .. プロ棋士を視野には入れています。正直悩んでいます。頑張りたいです。

取材を終えて…インタビュー中、終始礼儀正しく、落ち着いた様子で答えてくれた駿君。碁盤を前に黙々と囲碁を集中して打つその目はまさに真剣であり、来月の大会の勝利を予感するものでした。

一歩一歩自分の夢に向かって歩む樋口駿君。今後も応援していきたいと思えます。



コラム

6月定例会においては活発な議論が交わされた市の重要課題4議案と補正予算3号議案を真剣に議論した▼結果、指定管理者の指定議案は反対多数で否決、補正予算は一部修正動議がかけられ、修正予算額を予備費に置く事で可決、新たに補正予算を可決する重要な議案であった▼庁舎整備構想議案可決には附帯決議が賛成多数で可決された。内容は継続的に対話と協議を確保し、塩田庁舎および周辺エリアの計画策定と具体的スケジュールを示す事を決議した議会のチエックは重要である▼医療センター跡地の活用、嬉野庁舎周辺跡地の活用は、人口減による財政計画が硬直化しないよう留意し地場産業の活性化を図るべきと考える。

(虎太郎)

議会広報編集特別委員会

委員長	諸上栄大
副委員長	山口虎太郎
委員	田中政司
	川内聖一
	諸井義人
	阿部愛子
	大串友則